



たかはた

高畑地域づくり協議会

加古川市志方町高畑



当地区では、加古川市のブランド米「鹿児の華米」を栽培し、減農薬・有機栽培に取り組んでいます。また、平成19年度より休耕田を活用したコスモスの栽培を周辺集落と共同で実施し、景観形成に力を入れており、平成27年度、加古川市「景観まちづくり賞」を受賞しました。秋にはコスモス祭りも開催し、都市住民との交流の場にもなっています。

近年では、新規就農者の育成により、放棄田の発生防止に努めています。

地域住民の協働による資源保全活動

農地・農業用水等の適切な保全



施設の点検整備



水路の草刈り



モアで農道の草刈り



囲んぼダム

構成員や地域住民に協力いただき、水路・農道・ため池の草刈り、水路の泥上げ等を実施しています。また、施設の点検整備等も実施しています。

セキ板設置による田んぼダムでオリフィス効果がみられました。

農地環境の保全向上

学校交流で田植え・収穫体験を実施。また、景観形成のために9haの休耕田を活用しコスモスを栽培、近隣集落（6地区）の連携でコスモス祭りを実施し都市住民との交流につとめています。



コスモスまつり



地元小学生の農業体験

将来の夢・展望

近年、農家の高齢化や未整備田の借り手がない等により、営農に利用権設定する農家が増えてきています。このため、非農家を含めて集落ぐるみで農地を一体的に管理する「一集落一農場方式」を定着させていくとともに、今後の農地の集積や農業用施設等の保管理を行っていく上で必要不可欠となる後継者の育成として、新規就農者を含め協働作業を通じて継続していきます。また、農業者や非農業者による営農活動への参加要請や「田園まちづくり制度」の活用で新規会員の勧誘の推進などを図ります。